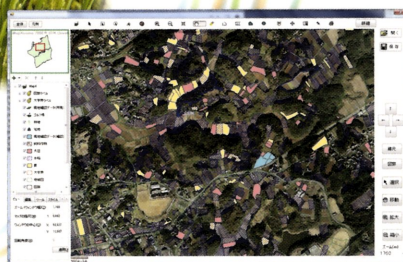
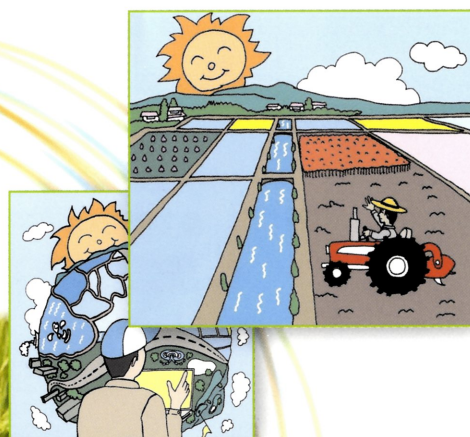


株式会社エスカム



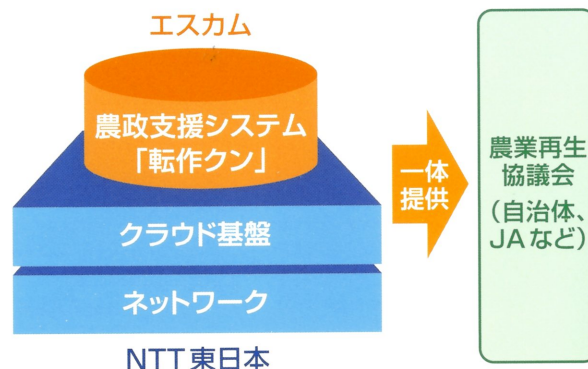
農政支援システム「転作クン」をクラウドで提供
サーバーの運用管理の手間を省き、
スムーズな情報共有やデータ保全の信頼性向上を実現



農政支援システム「転作クン」と、その運用を支える NTT東日本のクラウド基盤との一体提供が実現 円滑な情報共有と同時にデータ保全の信頼性を向上

全国の市町村単位で自治体やJAなどにより組織されている「農業再生協議会」が抱える台帳管理や交付金申請などの事務処理を効率化・省力化する農政支援システム「転作クン」。NTT東日本の「Bizひかりクラウド 安心サーバーホスティング」を用いてクラウド化することで、協議会内でのリアルタイムな情報共有が可能となり、運用保守の迅速化・効率化も実現します。

そこで「転作クン」の開発・販売元であるエスカムとNTT東日本が協業体制を組み、エスカムが窓口となりユーザー様へ対応しつつ、NTT東日本はクラウド基盤やネットワーク環境を整備することで、クラウドサービスの迅速な導入が実現。農政の現場の負担軽減を図り、農業に従事する地域の方々の支えとなります。



NTT東日本

NTT東日本は
地域に根ざした
サポート体制と
確かな技術力で
お客さまの活動を
支えています！

高信頼のクラウド基盤

- 国内にある堅牢なNTT東日本データセンター^{*1}に、高い信頼性を備えたBizひかりクラウド基盤を整備
- 複数拠点のデータセンターを活用したデータ保全が可能

Bizひかりクラウド 安心サーバーホスティング



^{*1} 震度7の地震にも倒壊しなかった実績を持つ建築構造(震度7は兵庫県南部地震規模)

^{*2} アイルキャッピングは株式会社NTTファシリティーズの登録商標です(一部データセンターにて導入済み)

閉域ネットワーク内での接続により強固なセキュリティを確保

- セキュリティの高い閉域ネットワーク内で、特定の拠点のみと接続
- インターネットを経由することなく通信を行うため、セキュリティの高い通信が可能



転作クン
クラウド

ご利用者の声

新潟県 胎内市農業再生協議会 様

応用力の高い農政支援システムのクラウド化に期待しています

「転作クン」をクラウド化したことで、事務局の置かれる胎内市役所と、JA胎内市との間でリアルタイムな情報共有が可能となり、時間や手間を要していた報告業務なども大幅に効率化できました。NTT東日本の「Bizひかりクラウド 安心サーバーホスティング」についても、システムがクラウド上にあることを意識せずに、ネットワーク経由で快適に利用できています。

胎内市は、水稲・大豆をはじめ、砂丘地園芸によるチューリップ球根や根菜、山間部ではワイン用のぶどうなど、豊富な農産物を栽培しています。一方で、高齢化に



農産物の豊富な胎内市

伴う山間部の水田維持や、農政の変遷に伴う作付計画の変更対応といった課題も抱えています。

「転作クン」システムの応用力の高さに加え、NTT東日本のネットワーク基盤を利用したオンラインシステム化の実現により、こうした私たちの課題解決が前進し、地域の実情に即した農業発展に結びつくことを確信しています。

エスカム「転作クン」

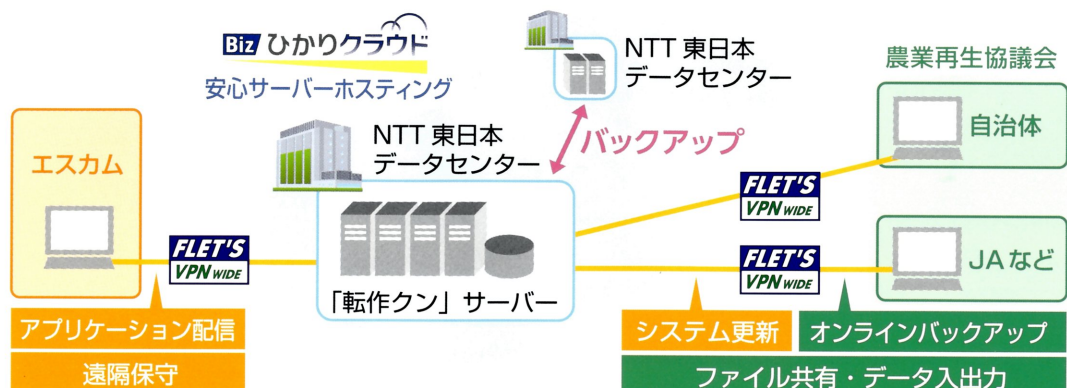
これまでの「転作クン」ご利用スタイル(オンプレミス型)

- サーバーをユーザー様利用場所に設置、災害対策やスペース確保が必要
- ユーザー様による継続的なサーバー運用・管理が必要
- 故障・問い合わせの都度、現地へ訪問して対応



新たな「転作クン」ご利用スタイル(クラウド提供型)

- サーバーをNTT東日本「Bizひかりクラウド 安心サーバーホスティング」に移行
- 強固なセキュリティを確保しながら、オンラインでの重要データのリアルタイムな共有・管理が可能
- ユーザー様による面倒なサーバーの運用保守が不要、データ保全の信頼性も向上



NTT東日本との連携で 「転作クン」のクラウド化を推進、 農政の現場の負担を減らし、事務処理業務の 効率化に貢献することで、日本の農業を支えたい

―農政支援システム「転作クン」について、ご紹介ください。

全国のほぼ全ての市町村で、行政やJAなどの生産者団体により組織されている「農業再生協議会」においては、耕地台帳管理や交付金申請など膨大な事務処理を抱えています。そうした現場の事務処理負担を軽減するべく開発されたのが、農政支援システム「転作クン」です。データベース化した農家・農地情報をもとに交付金申請などの手続きをパソコン上で手軽に処理できます。田園風景を描いた親しみやすいイラストや分かりやすい操作画面でパソコンに不慣れな方にも手軽に入力できると好評で、地元の茨城県や栃木県では全市町村の約7割、東北・信越エリアでも18の市町村に採用されるなど高い導入実績があります。

―クラウドサービスの導入を決めた経緯をお聞かせください。

「転作クン」はこれまで、拠点のみのLAN環境のアプリケーションとして運用してきました。しかし、行政で管理している情報とJAなどの生産者団体で把握している情報の一元化やデータの共有が必要なことから、大量のデータをUSBメモリなどを介してやりとりする手間が発生していました。そうした折、ある自治体で「転作クン」導入に際し、主要拠点の市役所にサーバーを設置し、ネットワーク経由で各拠点からアクセスする形態

を採用しました。これにより各拠点のシステム運用管理が軽減されるなどオンライン化に手応えを感じたことから、更に一歩進んで、サーバーの設置も不要となるクラウド化を推進することとなりました。

―NTT東日本の選定理由をお聞かせください。

通信回線からクラウド基盤まで一元的に提供するNTT東日本のクラウドサービスなら、万一のトラブル発生の際も迅速な解決が図れると考えました。また、農政支援業務に関わる重要データを取り扱うことから、閉域のIPネットワークにより強固なセキュリティが確保されている「フレッツ・VPNワイド」のようなネットワーク環境が不可欠だったこと、複数拠点でのバックアップの実施により大規模災害発生の際もデータ損失のリスクを最小限に抑えられること。こうしたさまざまなメリットを総合的に評価しました。

―導入成果をお聞かせください。

導入したユーザー様からは面倒なサーバー管理も不要で、リアルタイムな情報共有が可能となり、業務の効率化が実現しているとの評価を得ています。「転作クン」は利用者がストレスを感じない操作性にこだわって開発しており、ネットワークを介しても高い操作性が保たれていることに満足しています。なお、通信回線やクラウドサービスの導

株式会社エスカム
代表取締役社長
秋田 茂氏



株式会社エスカム
システム開発部
システムエンジニア
東峰 誠氏



入に際して、NTT東日本のサポートでスムーズな導入が実現しており、これからも自信を持って「転作クン」のクラウド化を推進し、日本の農業に貢献したいと考えています。

―今後の展開や展望はいかがですか。

NTT東日本の通信サービスに対する厚い信頼を含め、サービスのクラウド化は競合製品との差別化を図る上でも有効なアピールポイントです。クラウド化の要望も今後高まると予想されることから、既存のユーザー様はもちろん新規のユーザー様にもクラウド化を働きかけたいと考えています。クラウド化することで遠方のユーザー様にも提案しやすくなったので、さらに積極的に提案していきたいです。また、GPS機能を備えたタブレット端末で動作する地図情報システムと「転作クン」の連携で、農地の状況を現地でクラウド上の「転作クン」に送信する活用なども検討しています。

株式会社エスカムの概要



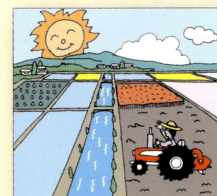
1991年に創業。つくばエクスプレスの最寄駅から徒歩10数分と自然豊かな開発環境のもと、主力製品である農政支援システム「転作クン」をはじめ、業務用アプリケーションの開発・販売を数多く手がけている。高い技術力やきめ細かなサポート体制をはじめ、長年にわたる農政支援システム開発を通じて得られた農政の動向に関する豊富な知識や実績を強みに、地域に広く貢献するビジネスを展開している。

<http://www.scam.jp>

お問合せ先 株式会社エスカム 営業部
TEL: (029) 839-9050 FAX: (029) 839-9051 E-Mail: scam@scam.jp

転作クン(農政支援システム)

データベース化した農家・農地情報をもとに、交付金申請などのデータをパソコン上で手軽に作成できるアプリケーションです。台帳管理からデータ管理、申請などの事務処理をサポートします。親しみやすいイラストや分かりやすい操作画面でパソコンに不慣れな方でも手軽にお使いいただけます。「転作クン」をベースとしたオプションシステムも揃えています。



お問合せ先

東日本電信電話株式会社 ビジネス&オフィス営業推進本部 ソリューションエンジニアリング部
URL: <http://www.ntt-east.co.jp/business/cloud/hosting/>